

山岳トイレ技術分野の進捗状況及び今後の予定について

1. 平成 15 年度の進捗状況

(1) ワーキンググループ (WG) 開催経緯等

15年	6月26日	第1回WG開催
	7月18日	第2回WG開催
	8月8日	実証試験要領の公表
	8月8～28日	15年度実証機関の募集
	9月9日	15年度実証機関選定の公表
	9月19～29日	実証対象技術の募集(富山県)
	10月2日	実証対象技術の選定(富山県)
	10月15～16日	第3回WG開催(現地調査)
	11月25日	第4回WG開催
16年	2月5日	第5回WG開催
	2月12日～3月3日	16年度実証機関の募集
	3月9日	第6回WG開催(実証機関(候補)の選定)

10月23日～11月6日に技術の再募集を行った。

(WG検討員名簿は資料 1 - 3 - 2 参照)

(2) 実証機関と対象技術名

実証機関：富山県

実証対象技術：以下の2技術を選定。

(技術概要は資料 1 - 3 - 3 参照)

- ・ 土壌処理方式
(開発者：株式会社リンフォース)
- ・ コンポスト処理方式
(開発者：株式会社タカハシキカン)

(3) 実証試験計画

上記(2)の2技術について策定。

(実証試験計画に定めるべき項目を資料1-3-4として添付)

2. これまでの事業の実施にあたっての特記事項

山岳トイレ技術分野の実証試験は継続中であるが、15年度においては、土壌処理方式の処理水の採取・分析を冬季閉鎖前に実施した。

実証試験計画の内容について、現在のところ事前に想定しえなかった問題点、今後検討すべき課題は特にない。

実証試験の実施にあたっては、実証試験場所が山岳地であることから、冬季閉鎖前に実証試験を開始しなければならず、実証試験実施の準備期間が十分にとれなかった。このため、今後の課題として、対象技術の選定後から実証試験実施まで相当の期間を見込む必要がある。

実証試験は継続中のため、現時点では、実証試験結果をとりまとめていない。

16年度については、引き続き、本技術分野を対象分野とすることとし、16年度の実証機関の公募を2月12日～3月3日まで実施。第6回WGにおいて検討の結果、16年度の実証機関は、予算成立を前提に4団体を内定(決定は予算成立後)。

3. 今後の予定

15年度に選定された実証対象技術は、16年度も引き続き実証試験を実施予定。

4月以降、速やかに所要の手続きを実施し、実証機関の決定、対象技術の公募等を実施する予定。